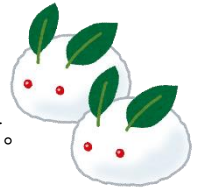




美瑛町ことばの教室 2023・1・18 No. 10 (通算371)

3学期も、よろしくお願ひします



冬休みはケガや病気、トラブル等なく、元気に過ごせたでしょうか？明日から始まる指導のなかで、子どもたちや保護者の方々からどんなお話が聞けるか楽しみにしています。

3学期のことばの教室の予定をお知らせします。

- 1月25日(水) **親の会研修会** ※詳細は以前お配りしたプリントをご覧ください。
- 2月2日(木)～17日(金) **親子わくわく外遊び週間** ※詳細は別紙をご覧ください。
- 2月中旬～3月 **1年間の振り返り・『すとりーむ』整理**…『すとりーむ』を担当と一緒に整理しながら、1年を振り返り、お子さんの成長や今後の課題などについて話し合います。通常の指導後の面談時間に行います。

今年度の最終指導日は、3月3日(金)の予定です。(※指導回数が少なかったお子さんは、翌週も指導を行う場合があります。担当にご確認下さい。)

新型コロナウイルス感染防止のため、予定が変更になる場合があります。

年 組 _____ さん

通級時間は _____ 曜日 _____ 時間目 (_____ : _____ ~ _____ : _____) です

※色のついているところが通級日です！

〈美瑛小スキー授業〉
 1日(水) = 美瑛小4年生
 2日(木) = 美瑛小1年生
 3日(金) = 美瑛小3年生
 7日(火) = 美瑛小2年生
 10日(金) = 美瑛小5年生
 13日(月) = 美瑛小1年生
 ※悪天によりスキー授業中止の際は、指導を行いません。付き添い・面談については、無くても構いません。

2月の予定

- 1日(水) = 会議のため6校時休室
- 3日(金) = 会議のため6・7校時休室
- 8日(水) = 新1年生1日入学のため3校時休室
- 9日(木) = 美瑛小職員会議のため6校時休室
- 20日(月)～28日(火) = 美瑛小各学年参観日
- 2日(木)～17日(金) = わくわく週間 ※わくわく週間以外でも外の活動になる場合があります

月		火		水		木		金	
				1		2	特	3	
6	特	7		8		9	特	10	
13		14		15		16	特	17	
20	美瑛小6年参観日	21	美瑛小5年参観日	22	美瑛小4年参観日	23	天皇誕生日	24	美瑛小3年参観日
27	美瑛小2年参観日	28	美瑛小1年参観日						

※「特」の表記は美瑛小学校が特別日課の日です。

遊びのちから

3学期のことばの教室では、雪遊びをすることがあります。今回は、雪遊びをすることで、感覚統合の視点からどんな効果が期待できるのか、また、どんな遊び方や楽しみ方が出来るのかななどをご紹介しますと思います。

全身を使ってみよう（体の使い方）

雪の中では、歩く、よじ登る、寝転ぶ、雪玉を投げる、雪だるまを作る、そり滑りをする等、全身を使って遊ぶことが出来ます。

.....雪があることで.....

足を普段より上げないと歩けなかったり、雪の上に寝転んだ時に起き上がりにくくなったり、長靴が脱げそうになって履き直したり...と、普段は意識していない体の部分を意識して使うことがボディイメージをもつことにつながります。また、雪合戦など雪玉を相手のいる方向に向かって投げることや、そり滑りでスピードを感じながら姿勢を保持し、バランスをとりながら滑る（前庭覚）等の体の使い方を経験する機会にもなります。

★★★★ みんなで遊ぼう ★★★★★

雪だるま・そり滑り・雪に寝転ぶ・雪合戦



触れてみよう（触覚・固有覚）

雪は気温や湿度によって感触が違います。

- 気温が低く乾燥している⇒ さらさらで崩れやすい
- 温度が高い時⇒ 固めると硬くなる

実際に雪に触れることで雪の硬さや柔らかさ、冷たさ、重さや軽さ、溶ける感覚等も感じる事ができます。

雪の状態によって力の入れ方（そっと、ぎゅっと、ゆっくり等）や調整の仕方（固有覚）を経験することができます。

★★★★ 作ってみよう ★★★★★

雪玉づくり

「ぎゅっと」「そっと」など、手で雪に触れる時にはどのように力の加減をして作るとうまくできるでしょうか…？



友だちとの関わり（コミュニケーション）

雪だるま作りで友だちと雪の塊を一緒に転がし、「だんだん大きくなってきたね。」と喜びを共に感じたり、雪合戦で友だちと雪玉を投げ「やったー！当たった！」「こっちも投げよ！」、もしも顔に当ててしまったら、「ごめんね。」等の会話のやりとりやコミュニケーションをとったりすることで友だちと関わる楽しさを感じることもつながっていきます。

見てみよう（視覚）

雪・氷・つらら・雪景色等を、関心をもって見ることで、様々な色や形・柔軟性・多少（雪の量）・大小・長短（つららの長さ等）を感じとることができます。

★★★★ 試してみよう ★★★★★

黒い布の上に少量の雪を置いて虫めがねで見ると、小さな六角形の雪の結晶が見えます。どれもみんな違う形をしていてとてもきれいです。それをことばで表現し合えば、ことばの力もつきます。

